

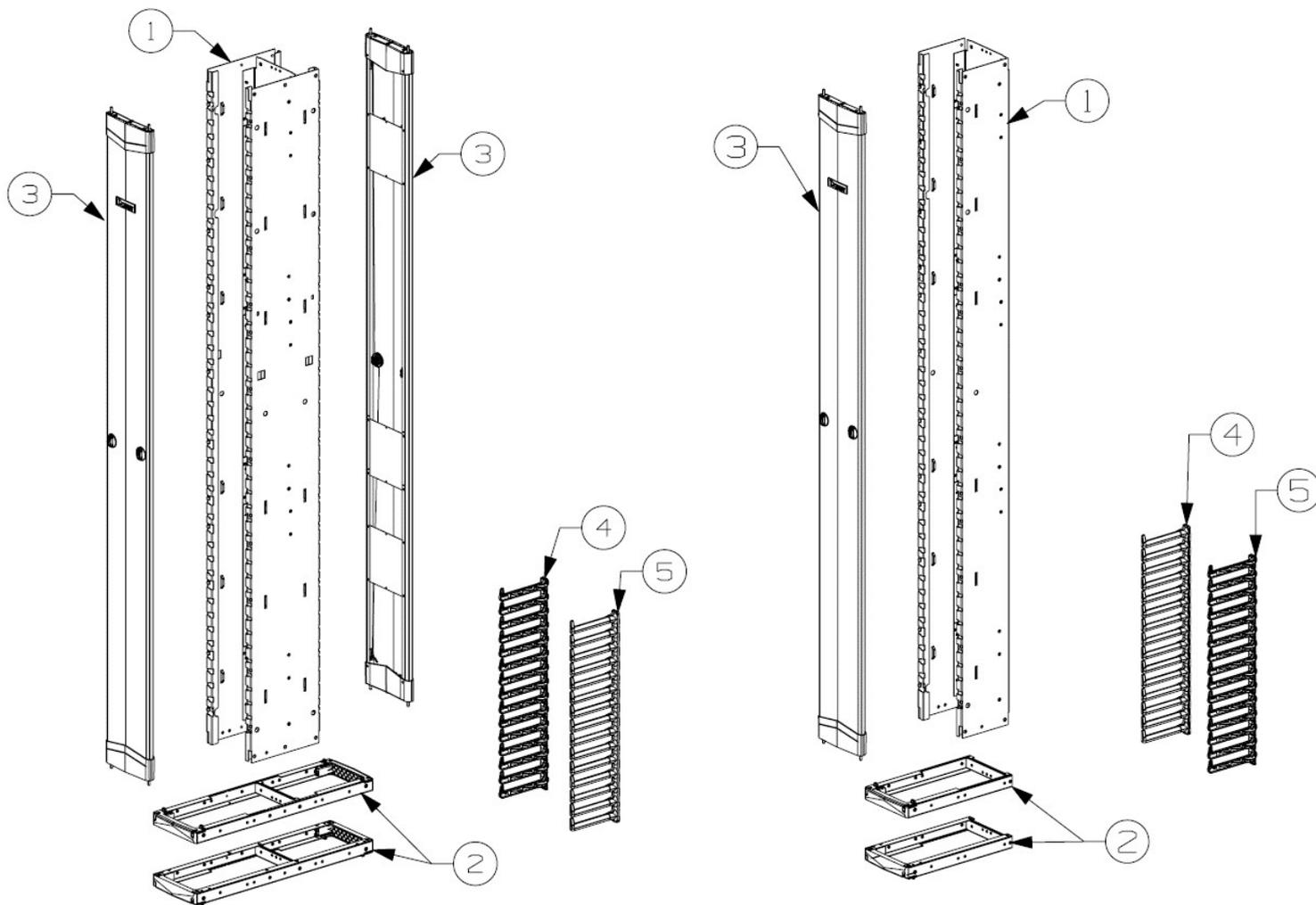
### 目次

説明	ページ
部品番号および部品内容 .....	2
ドアサポートの取り付け .....	3
ケーブル管理パネルをラックに取り付ける際の向きを決める .....	4
垂直ケーブル管理パネルのラックへの取り付け .....	5
連結ブラケットの使用 (オプション).....	6
フィンガーを PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネルに取り付ける .....	7
フィンガーの取り外しおよび交換 .....	7
ドアの取り付け .....	8
EIA 19 インチ機器の垂直取り付けの手順 .....	9
エンドパネルを PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネルに取り付ける .....	11
他の対応アクセサリ (別売).....	12

部品番号			
	両面タイプ 両面ドア付き	表面タイプ 表面ドア付き	両面タイプ 表面ドア付き
高さ 2130 mm (7 フィート)	PE2VD06 PE2VD08 PE2VD10 PE2VD12	PE2VFD06 PE2VFD08 PE2VFD10 PE2VFD12	PE2VSD06 PE2VSD08 PE2VSD10 PE2VSD12
高さ 2435 mm (8 フィート)	PE2VD0696 PE2VD0896 PE2VD1096 PE2VD1296	PE2VFD0696 PE2VFD0896 PE2VFD1096 PE2VFD1296	PE2VSD0696 PE2VSD0896 PE2VSD1096 PE2VSD1296
白色を指定するには、部品番号の末尾に「WH」を追加してください (例: PE2VD06WH)			

#### 必要な工具:

- 3 mm 六角棒レンチ (ドアサポート取り付け時)
- 17 mm レンチ (ラック取り付け時)
- 18 mm レンチ (ラック取り付け時)
- 5 mm 六角棒レンチ (オプションの連結ブラケット取り付け時)



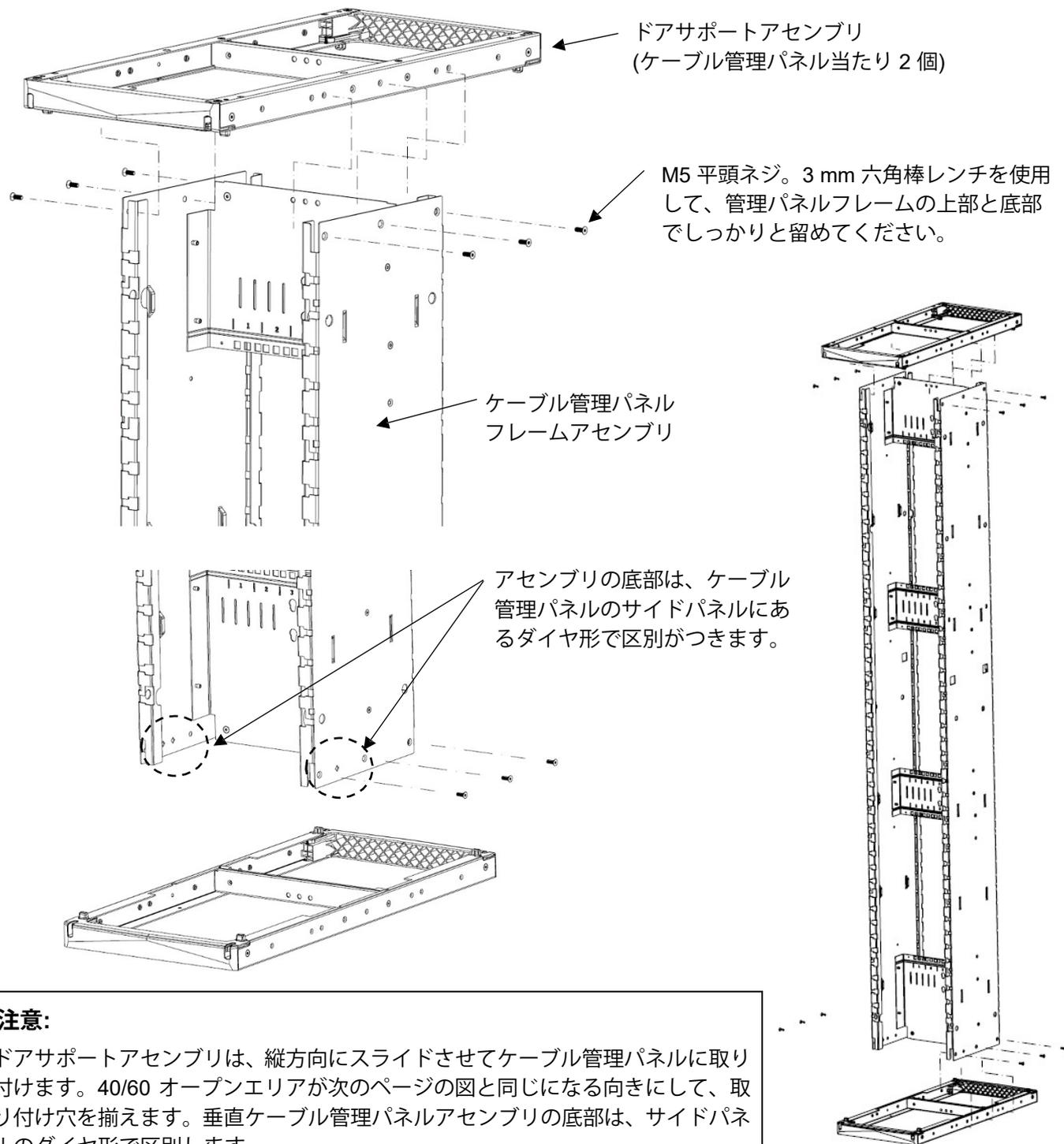
### 両面タイプアセンブリの内容

- (1) PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネル
- (2) ドアサポートアセンブリ - 2 個
- (3) PatchRunner™ 2 ドア - 2 個
- (4) ケーブル管理用フィンガー (左)  
高さ 2130 mm - 6 個 高さ 2435 mm - 8 個
- (5) ケーブル管理用フィンガー (右)  
高さ 2130 mm - 6 個 高さ 2435 mm - 8 個
- (6) ハードウェアキット (図にはありません) 内容:  
M12 セレート付きフランジボルトと六角ナット - 6 個  
連結ブラケット (M6 穴付きボルト (2) 付属) - 1 個  
M5 平頭六角打込ネジ - 12 個

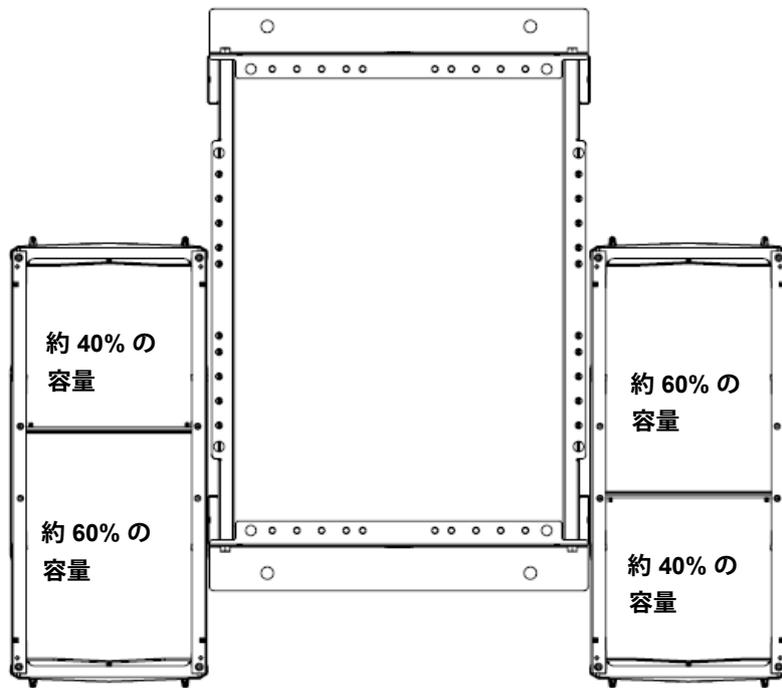
### 表面タイプアセンブリの内容

- (1) PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネル
- (2) ドアサポートアセンブリ - 2 個
- (3) PatchRunner™ 2 ドア - 1 個
- (4) ケーブル管理用フィンガー (左)  
高さ 2130 mm - 3 個 高さ 2435 mm - 4 個
- (5) ケーブル管理用フィンガー (右)  
高さ 2130 mm - 3 個 高さ 2435 mm - 4 個
- (6) ハードウェアキット (図にはありません) 内容:  
M12 セレート付きフランジボルトと六角ナット - 6 個  
M5 平頭六角打込ネジ - 12 個

## ドアサポートの取り付け



## ケーブル管理パネルをラックに取り付ける際の向きを決める



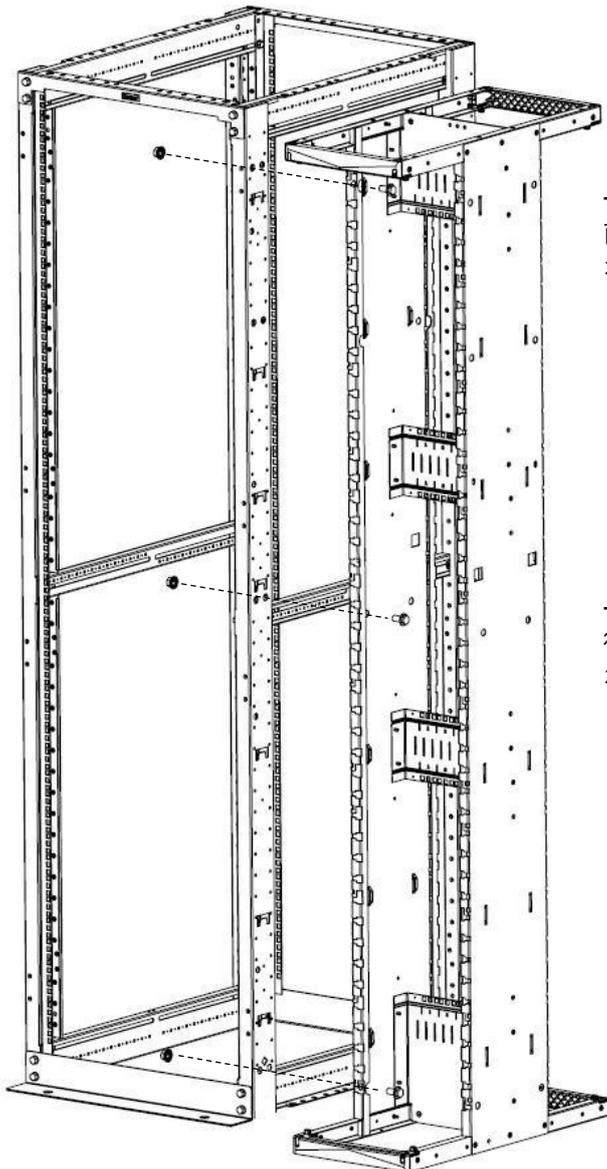
大容量側を前にした場合

小容量側を前にした場合

PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネルはどちらの側を前にしても取り付けることができます。

## 垂直ケーブル管理パネルのラックへの取り付け

2ポストラック、4ポストラック共に、垂直ケーブル管理パネルは、M12 セレート付きフランジボルト (3) と M12 セレート付きフランジナット (3) を使用して 3 カ所で固定します。

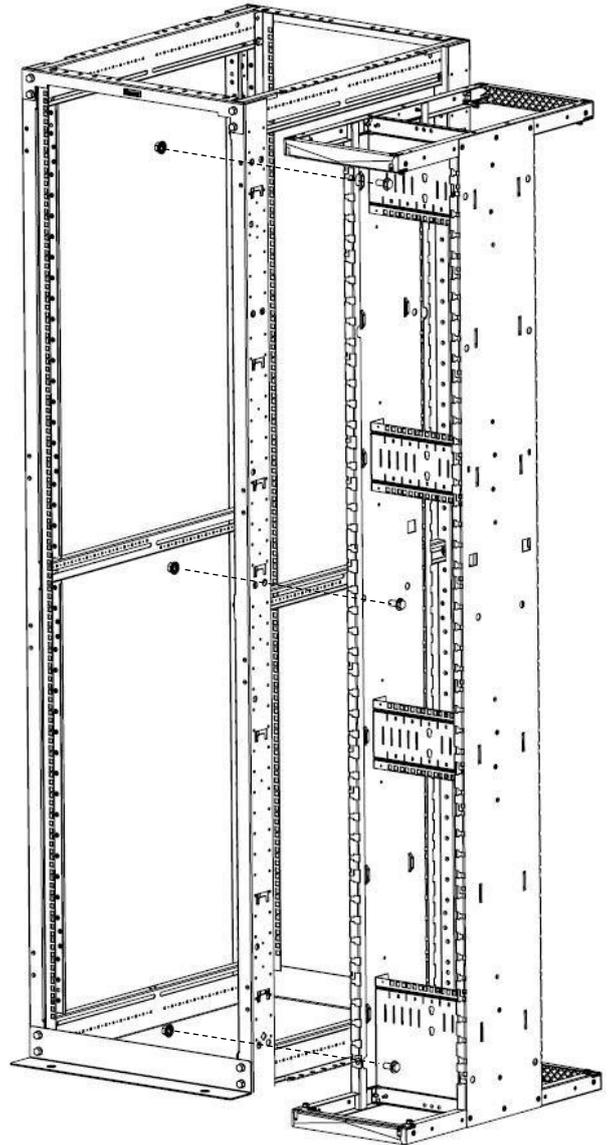


- 一番上 -  
前側のラック穴  
を使用

- 中間 -  
後側のラック穴  
を使用

- 一番下 -  
前側のラック穴  
を使用

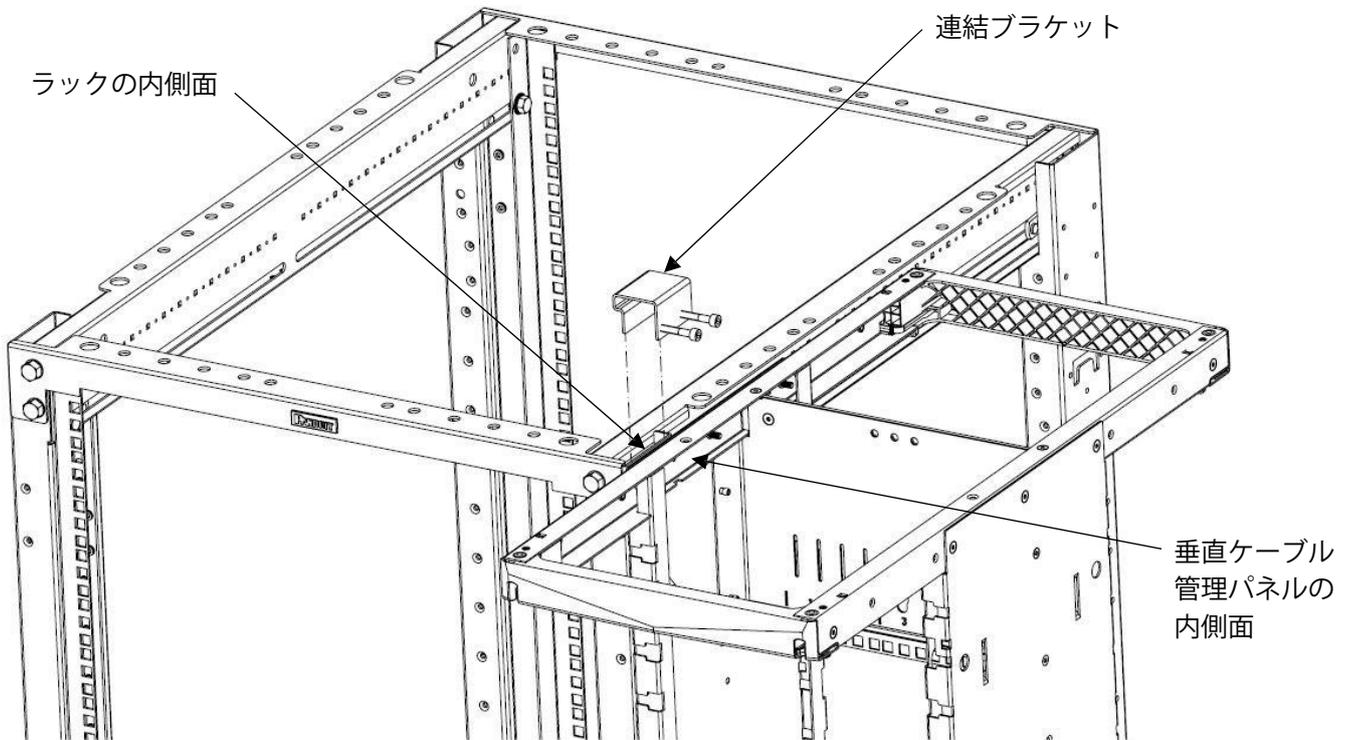
垂直ケーブル管理パネルの 60% 容量側を前にした  
場合の取り付け図



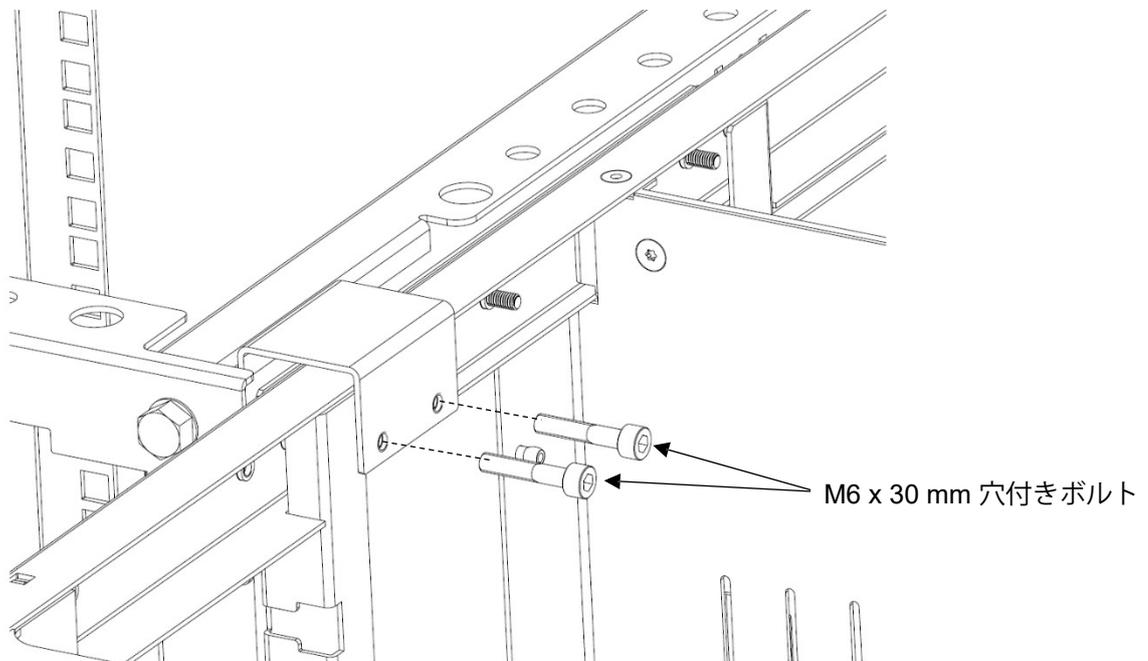
垂直ケーブル管理パネルの 40% 容量側を前にした  
場合の取り付け図

ラックでは、垂直ケーブル管理パネルを固定できる取り付け穴が対になっていますが、垂直ケーブル管理パネルはそれらの対のどちらか一方の取り付け穴だけを使用して固定します。取り付け穴を図のように合わせます。垂直ケーブル管理パネルのどちら側が前を向いても、ラックで使用する取り付け穴は、一番上と一番下は前側のラック穴、中間は後側のラック穴となります。

## 連結ブラケットの使用 (オプション)



図に示すように、ラックの内側面と垂直ケーブル管理パネルの内側面に連結ブラケットをかぶせます。

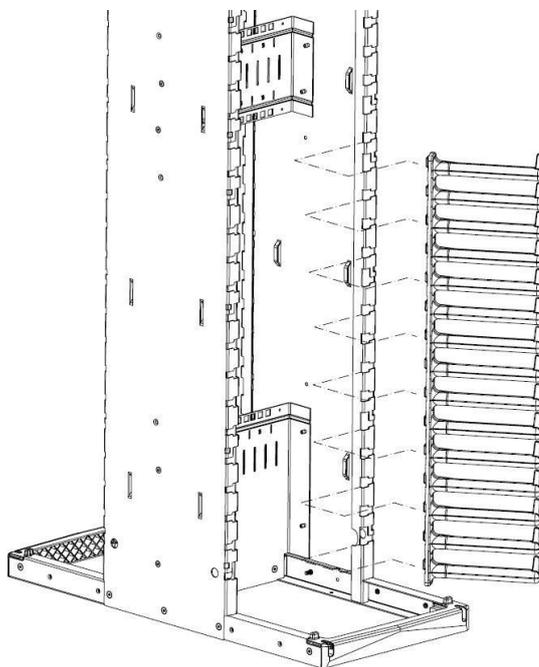


M6 x 30 mm 穴付きボルト (2) を使用して連結ブラケットを固定します。

## フィンガーを PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネルに取り付ける

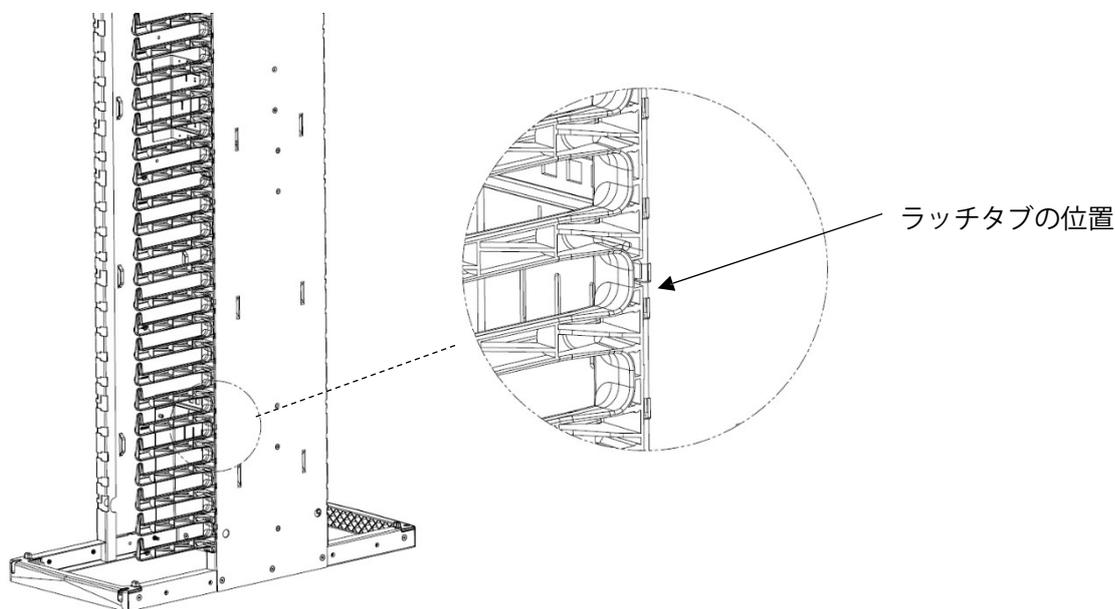
高さ 2130 mm 管理パネル:  
フィンガー 3 個/片面

高さ 2435 mm 管理パネル:  
フィンガー 4 個/片面



フィンガー取り付けタブを、管理パネルのサイドパネルの取り付けスロットに合わせます。取り付けしたフィンガー部分が上を向き、丸みのある側が内側を向きます。管理パネルの外側に向かって「カチッ」と音がするまで押してください。

## フィンガーの取り外しおよび交換



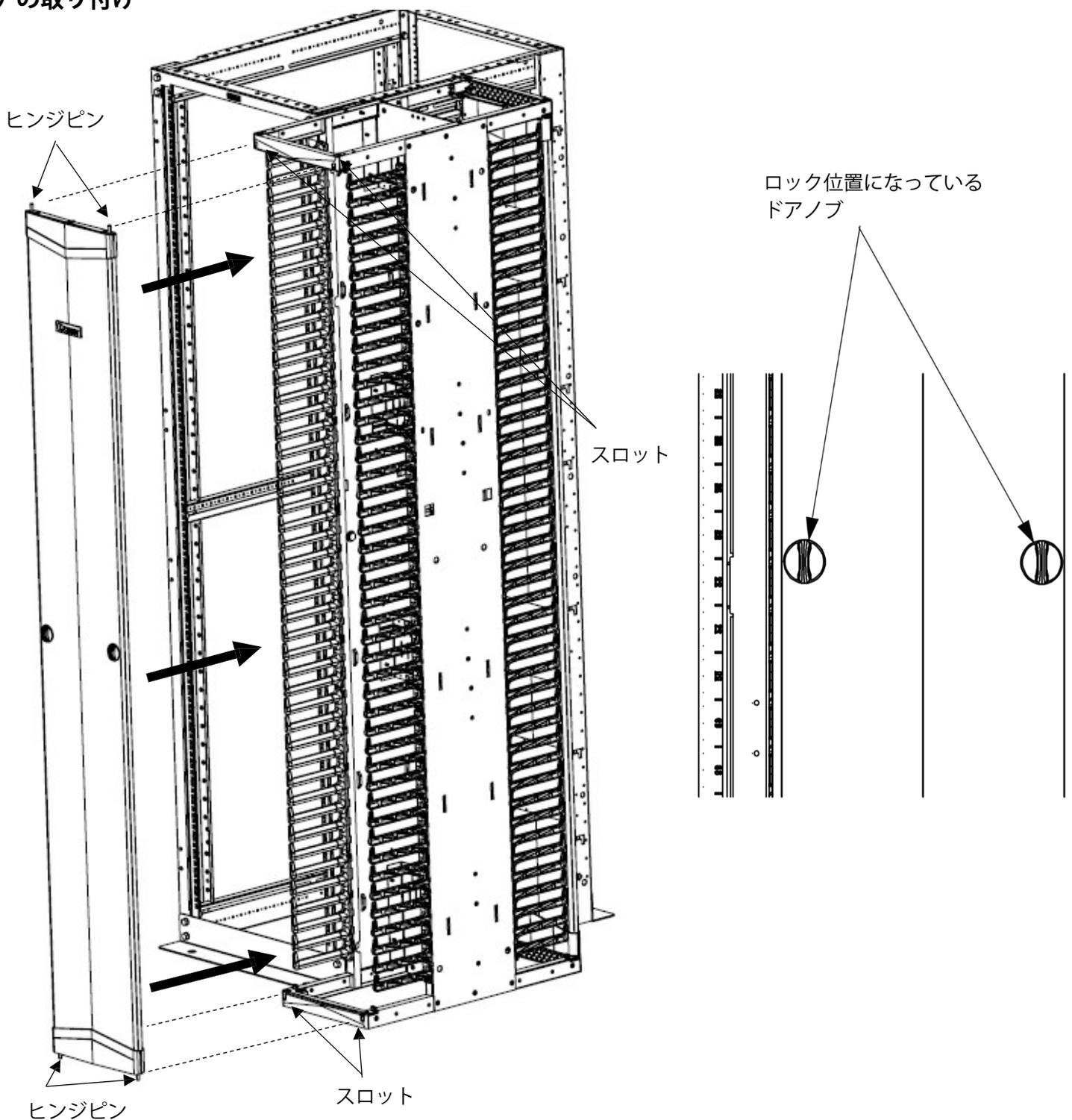
手順 1:

図に示す 4 カ所のプラスチックラッチを、フィンガー部分を前方に押しながらマイナスドライバーで慎重に緩めます。

手順 2:

フィンガー部分を管理パネルの内側に向けて押し込みます。

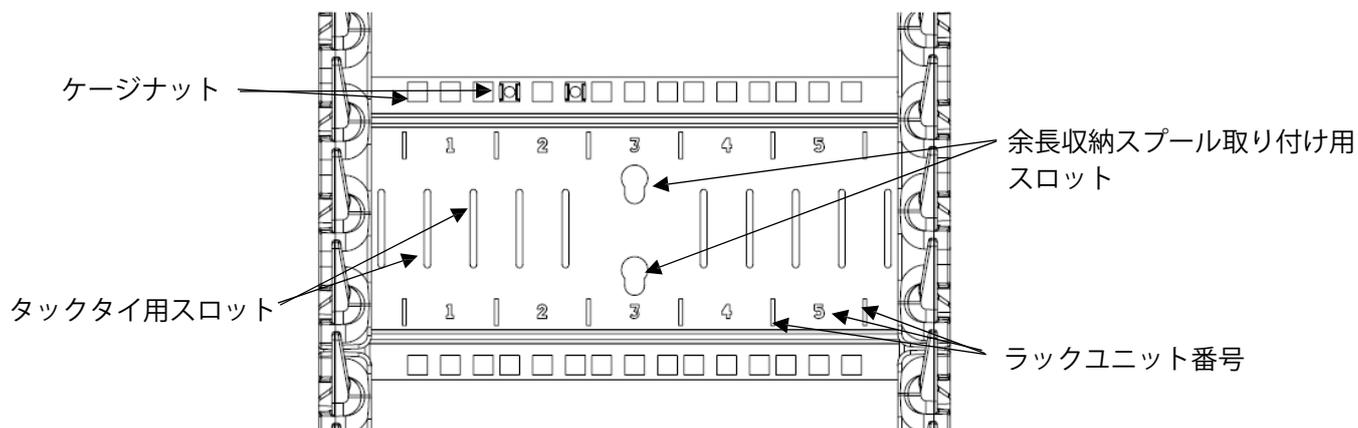
## ドアの取り付け



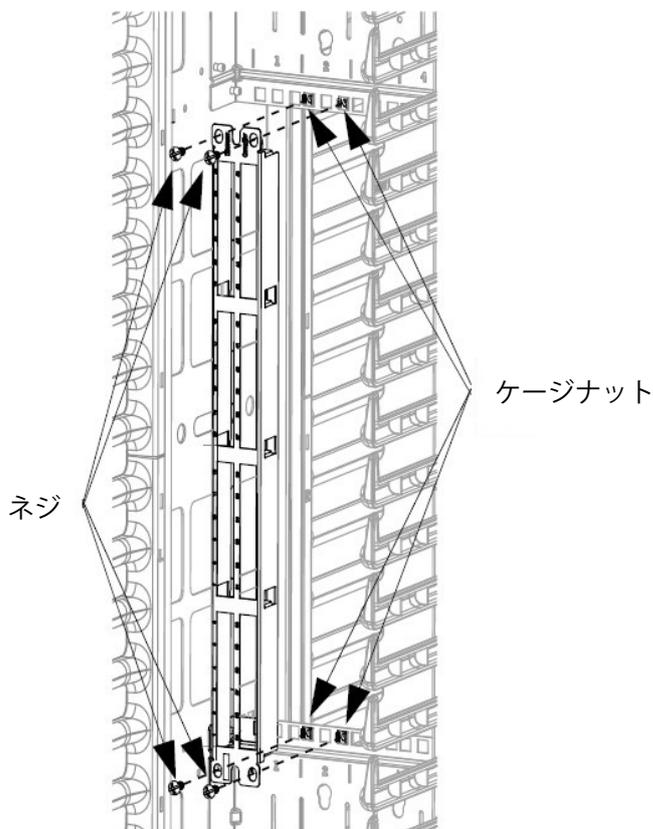
4カ所のドアヒンジピンをドアサポートのスロットに合わせて、奥まで押し込むと、図に示すようにドアノブがロック位置にセットされます。

## EIA 19 インチ機器の垂直取り付けの手順

1. ケージナットを使用して、水平ケーブル管理パネルを EIA19 インチ機器に取り付けることができます。
2. 対応するネジを使用して機器を固定します。

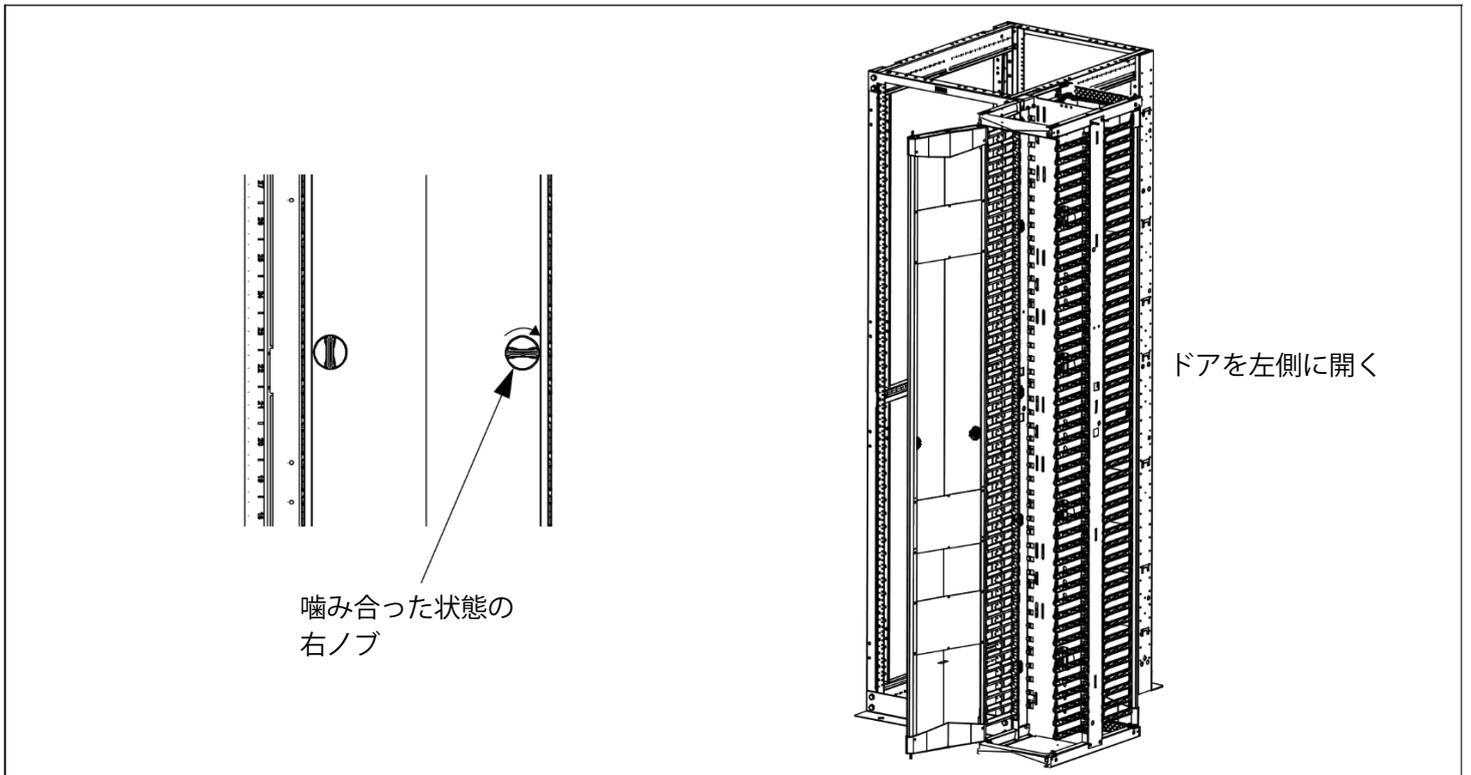
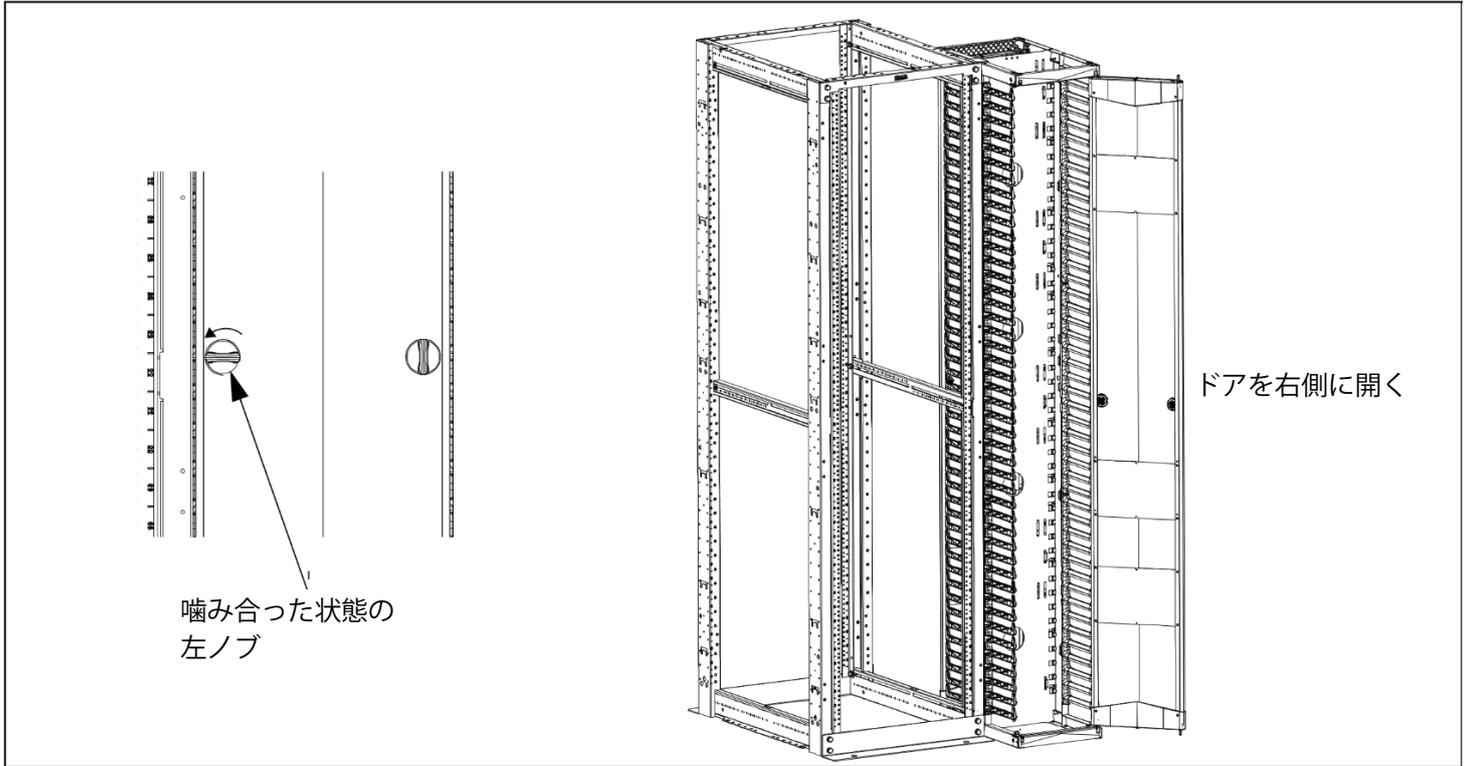


水平ケーブル管理パネル



Quick Net パッチパネル

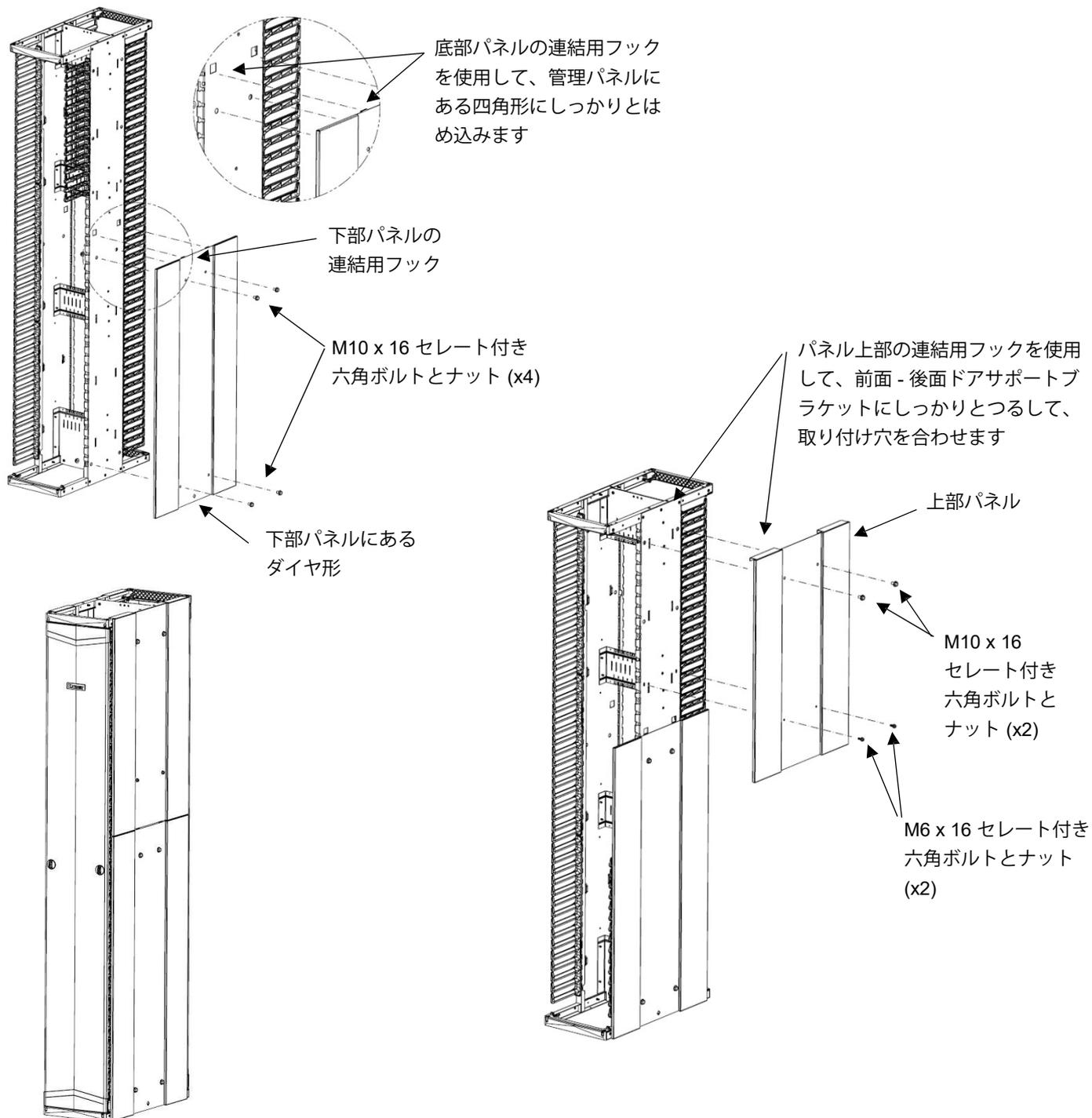
ドアを右に開く場合は、左側のノブを噛み合うまで反時計回りに回します。ドアを左に開く場合は、右側のノブを噛み合うまで時計回りに回します。



## エンドパネルを PatchRunner™ 2 高密度垂直ケーブル管理パネルに取り付ける

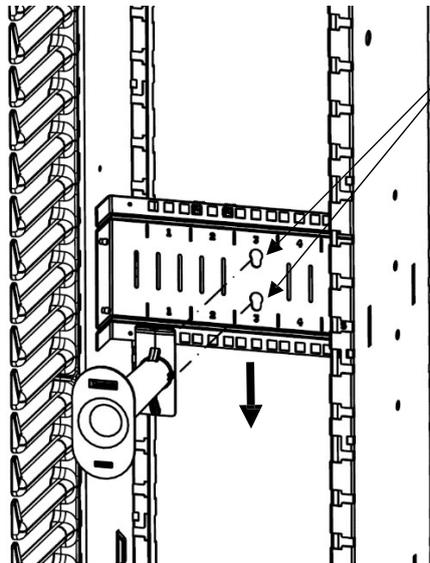
部品番号: PE2VEP、PE2VEPWH、PE2VEP96、PE2VEP96WH

下部パネルの取り付け:



## 他の対応アクセサリ (別売)

### 余長収納スプール (PRSP5 および PRSP7)



取り付けスロット

取り外し用アングル型  
フランジ

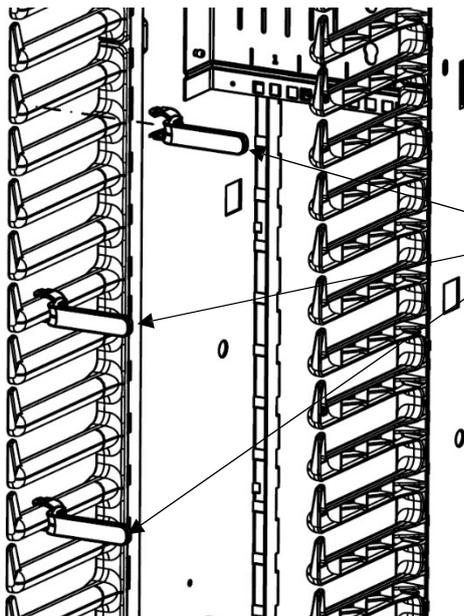
取り付けボタン

取り付け面

- 手順1: アングル型フランジを上にして、余長収納スプールの取り付けボタンを水平ケーブル管理パネルの取り付けスロットに合わせます。
- 手順2: 取り付けスロットに取り付けボタンを押し込み、カチッとハマるまで押し下げます。
- 手順3: スプールを取り外すには、上向きに圧力をかけながら、アングル型フランジを引っ張ります。

注意: スプールは 6.35 kg (14 lbs.) の重さまで支えます

### ケーブルリテーナー (WR5E-X)



ケーブルリテーナー

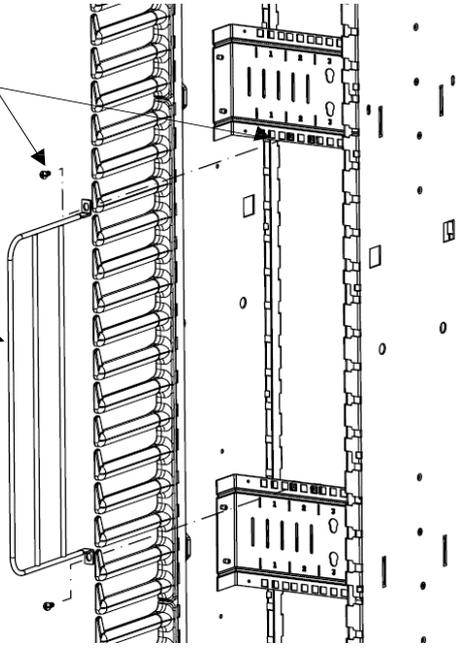
ケーブルリテーナーを取り付けるには、クリップでケーブル管理パネルのフィンガーを挟むようにして、任意の位置で固定します。

## 他の対応アクセサリ (別売)

### ストレインリリーフバー (SRB19BLY、SRB19MDBL、SRB19D5BL、SRB19D7BL)

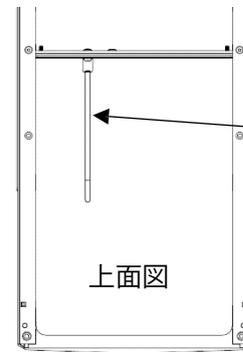
付属の  
#12-24 インチネジ  
とケージナット

ストレイン  
リリーフバー



ストレインリリーフバーをケーブル管理パネルのパッチ領域で縦方向に取り付けるには、#12-24 インチネジとケージナットを使用します。

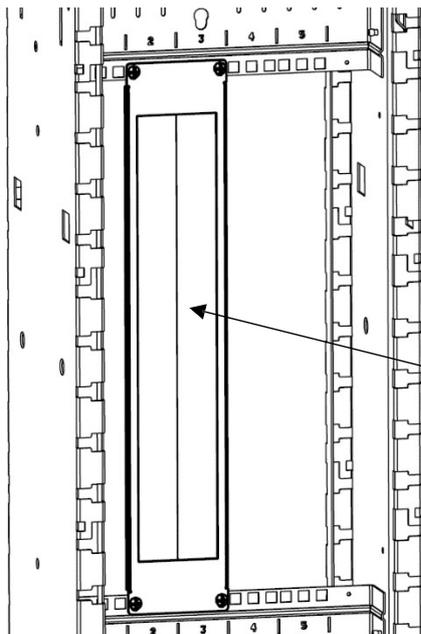
2 段式のストレインリリーフバーを使用して管理パネル内に縦方向チャンネルをつくり、ケーブルサポートと管理を増やすことができます。



ストレイン  
リリーフバー

上面図

### ブラシ付きblankパネル (BR1B、BR2B)



ブラシ付きblankパネル

ネジとケージナットを使用して、1RU または 2RU のブラシ付きblankパネルをケーブル管理パネルのパッチ領域で縦方向に取り付けます。

ブラシ付きblankパネルを使用すると、密閉性を保ちながら、前面から背面へのケーブル管理が可能です。